

今月の目標



- ・日本の行事を知り、季節の遊びを楽しむ。
- ・寒さに負けず、体を十分に動かして遊ぶ。

もちつき

先月の27日にひまわり組を中心にもちつきが行われ、鏡もちを作りました。ぺったんぺったん素敵な音がホールに響きわたりました。



1月の園だより

HP tsuruga.wakahokyo.com Tel 24-6334 23-7206

令和7年1月4日

つるが保育園



あけまして
おめでとう
ございます

子どもたちの元気な声とあいさつと共に新しい年がスタートしました。
今年も子どもたちの笑顔のために、保護者の皆様と一緒に職員一同頑張っていきたいと思ひます。
ステキな1年になりますように…
今年もよろしくお願ひいたします。

つるが保育園 職員一同



明けましておめでとうございます。

今年は巳年、へびと言うと思ひだす1冊の絵本があります。

『へびのクリクター』(トミー・ウンゲラー作)です。

ある日、ボドさんが誕生日のお祝ひに息子からもらったのは1匹のへび。クリクターと名付け、まるで人間の子どもにミルクを飲ませ、セーターを編んで着せてあげたり、愛情たっぷりに育てられたクリクター。やがて、大きく(長く)賢く立派に成長したクリクターは、学校の先生だったボドさんと一緒に学校へ行き、文字を覚えたり、子どもたちと仲良く遊んだりする程に。ある時、クリクターが家に侵入した泥棒を見事に退治し、のちに、表彰され、銅像や公園まで作られて英雄になる。

みんなから愛され、しあわせに暮らすという そんな話だったと思ひます。

へびなのに、人間のように、いやそれ以上の扱いを受けているという面白さやありえない想定に思わず笑ってしまうのです。

『ユーモア』というナンセンスの面白さは本来のセンスがわかっているからこそ楽しめるもの。

先月行われたクリスマス会でも存在することのない『ブラックサンタ』が登場し、子どもたちが大いに爆笑するシーンがありました。これも『ユーモア』が理解出来ているからこそ。子ども時代にユーモアのセンスがあることってとても素敵なことですね。

今年も、大人も子どももそんな『ユーモア』を忘れず、時に力を抜きながら、笑顔で一日一日を大切に過ごしていきましょう。

『笑う門には福来る(きたる)』 今年もよろしくお願ひします。

園長 井島 智恵子



1月の行事予定

- * 9日(木) 避難訓練
- * 10日(金) だんごさし
- * 14日(火)~21日(火) 保育参観 week
ひまわり組
- * 17日(金) 誕生会
- * 22日(水)~31日(金) 保育参観 week
さくら組
- * 29日(水) おみせやさんごっこ

2月の行事予定

- 3日(月) 節分
- 5日(水)~14日(金) 保育参観 week
ゆり組
- 12日(水) そりすべり『ゆり』
- 13日(木) そりすべり『ひまわり』
- 18日(火) 避難訓練
- 20日(木) 誕生会
- 21日(金) 卒園記念撮影『ひまわり』

今年は巳年

巳年『へびどし』は、蛇が脱皮を繰り返して再生するイメージや餌を食べなくても生き続ける強い生命力をもつイメージから、新しい挑戦や変化に対して前向きな姿勢を示す年とも言われています。また、蛇は金運の象徴としても知られています。いろいろなことに挑戦し、成長してほしいと思ひます。

